



プラチナシリーズ・オールインワン

NMN キヤットフード

日本のペットフード 食べ継がれる信頼

NMNキヤットフードが目指すのは「喜びあふれる一皿」。
栄養バランスのとれた食事を長く楽しんでもらうため、
具材を豊富に使い、飽きのこない美味しさに仕上げました。
さらに、NMNの恩恵を加えることで、健康と若々しさを支える効果も期待できます。

国産品

国内自社工場
からスピーディーに

NET 2KG

キヤットフード/
総合栄養食



まぐろ・かつお・自身魚味
おいしさ大満足!

プラチナシリーズ・オールインワン
NMNM
キヤットフード



自然由来の重要栄養素

NADの前駆体であるNMNは、ペットの細胞の活力と健康を向上させます



活力再生、若返り

NMNは、ペットに新しい抗老化体験を提供し、活力をもたらします



科学的に認証された健康保証

研究で証明されたNMNは、ペットの血糖コントロールの改善と神経の健康促進に役立ちます



天然食材からの健康

トマトやブロッコリーなどNMNを含む自然食材を選び、ペットに最高品質の栄養を提供します



運動との組み合わせで効果アップ

適度な運動とNMN栄養の二重の効果で、ペットの最適な健康状態を維持します



愛猫の健康維持に

元気な毎日に欠かせないビタミンや、ミネラルをバランスよく配合。



おなかにやさしい

食物繊維を含む天然の原材料で、おなかの健康維持をサポート。



皮膚・被毛の健康維持に

DHA・EPAを含む魚を配合。



健康で美しい猫の瞳のために

瞳の健康維持のために必須アミノ酸“タウリン配合。



マグネシウム含有量(標準値)0.12%
猫の下部尿路の健康維持に配慮

※猫の下部尿路疾患(F.L.U.T.D.)は、食事内容だけの要因で引き起こされるわけではありません。規則正しい食事、新鮮で十分な水、適度な運動、清潔なトイレなど、日ごろからの健康ケアが大切です。

NMNの秘密



神経新生と認知
機能を強化



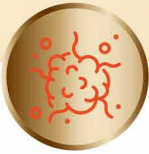
筋力と持久力
の向上



心臓の機能
を強化する



エネルギーと
代謝を促進



NAD+
レベルを上げる



細胞とDNA
を修復する

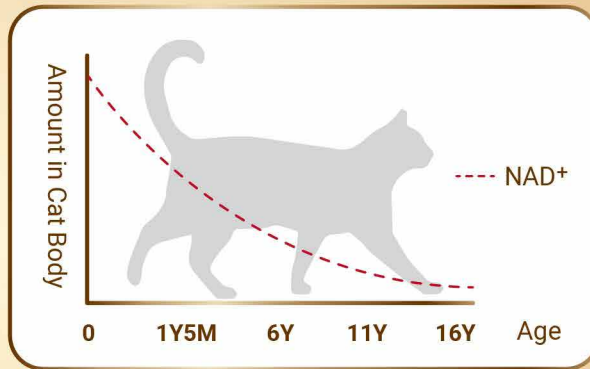


体重を調整する



老化防止

年齢を重ねるにつれて、体内の NAD+ 成分が減少し、体の細胞と代謝が大幅に低下します。体内の幹細胞の数が徐々に減少し、老化が始まると、再生サイクルも徐々に減少します。NAD+レベルが低いほど、細胞が受け取る栄養素が少なくなり、細胞分裂が始まり、DNA複製速度などが遅くなり、体内に多くの問題が蓄積し、がんなどの病気にかかりやすくなります。NMNは体に必要な栄養素を補い、体の老化を防ぎ、体を若返らせる効果があります。



NMN摂取≡長寿の遺伝因子を活性化する

上 代謝

上 免疫力

整 自律神経

増 筋肉量

NMN
サプリ
Good



長寿遺伝子
活性化

与え方

- 与える量は、下表を目安に与えてください。1日に2回以上与える場合は、「与える量」を与える回数で割った量が1回分です。
- 与える事は、種類、年齢、性別、運動量、季節などによって変わります。愛猫の状態により調整してください。
- 新鮮な水をいつでも好きなだけ飲めるように別の容器に用意してください。
- フードを急に切り替えると消化器官に負担がかかることがありますので、他の食事から切り替える場合は、これまでの食事に少量混ぜ、徐々に増やしていき、1週間くらいかけて切り替えてください。

子猫の与える量の目安 (1日・1頭当たり)

生後月齢	現在の体重	与える量	与える回数
離乳-3か月	0.5-1.5kg	35-80g	3-4回に分けて
4-6か月	0.8-2.5kg	40-100g	3-4回に分けて
7-12か月	2.5-4.0kg	80-115g	2-3回に分けて

200mlカップ1杯が、約60gです
離乳期(生後3-5週)は、ぬるま湯を加え適度にやわらかくして与えてください

成猫(1~6歳)の与える量の目安 (1日・1頭当たり)

現在の体重	与える量	与える回数
2.5-4.0kg	50-70g	2-3回に分けて
4.0-5.0kg	70-80g	2-3回に分けて
5.0-6.0kg	80-90g	2-3回に分けて

200mlカップ1杯が、約60gです
妊娠期:与える量の1.2~1.3倍を目安に与えてください
授乳期:与える量の1.5~3倍を目安に与えてください
高齢期(7歳以上):与える量の80~90%を目安に与えてください

原材料

【NMN】INMNIS-ニコチンアミドモノヌクレオチド(国内製造)／結晶セルロース、ゼラチン、ステアリン酸Ca、着色料(酸化チタン)、穀類(とうもろこし、菓子粉、コーングルテンミール、等)、肉類(ミートミール、チキンミール、等)、豆類(おから、脱脂大豆、等)、魚介類(フィッシュミール:DHA・EPA源、フィッシュエキス、まぐろエキス、かつおエキス、白身魚エキス、等)、油脂類(動物性油脂、ガンマ-リノレン酸、等)、ビール酵母、卵類(ヨード卵粉末)、ビタミン類(A、D3、E、K3、B1、B2、パントテン酸、ナイアシン、B6、葉酸、ビオチン、B12、コリン、イノシール)、ミネラル類(カルシウム、リン、ナトリウム、カリウム、塩素、鉄、コバルト、銅、マンガン、亜鉛、ヨウ素)、アミノ酸類(メチオニン、タウリン)、着色料(赤102)、酸化防止剤(ローズマリー抽出物、ミックストコフェロール)

保存方式

- 直射日光、湿気が多い所を避け、涼しい場所で虫等が入らないように密封してください。
- 開封後はお早めにお使いください。
- 乳幼児の手の届かない所に保管してください。

NMNを効果的に摂取する

短期
服用

1日 - 7日



中期
服用



長期
服用



特許取得による品質保証

高配合・無添加

わん・にゃんサプリ

元気だよ **Good**

適正製造規範



JIHFS 一般社団法人
日本健康食品規格協会

日本食品分析センターの検査結果

JFRL 分析試験成績書 第 24043145001-0601 号 2024年07月12日

依頼者 INSPiRE JAPAN株式会社

検体名 "Phoenix Sun"
プラチナシリーズオールインワン
NMN キヤットフード
Batch number: 05052024A-C
Lot number: C0501

2024年05月29日 当センターにて提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験項目	結果	定値下限	注	方法
水分	7.8 %	---	1	常法加熱乾燥法
炭水化物類(飼料の成分規格(水分含有量10%当たり))	---	---	1	---
亜硝酸ナトリウム	---	---	2	ジアゾ化法
ニコチン	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
ジブチルチオシラン	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アジチン	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
グルタチオン	0.1 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
グルタチオン	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
ピリジジン	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
マブチン	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.06 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.09 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.27 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
BHC(α-BHC, β-BHC, γ-BHC及びδ-BHCの総和をいう。)	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
DOT(DDE及びDDEを含む。)	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
76D(76D及び76Dの総和をいう。)	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
76D(76D及び76Dの総和をいう。)	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
76D(76D及び76Dの総和をいう。)	---	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法

注1. 炭水化物類(飼料の成分規格)に関する各令(平成21年農林水産省令「環境省令第1号」)。
注2. 定値下限未満のため検出せず。

以上

日本食品分析センター

JFRL 分析試験成績書 第 24043145001-0701 号 2024年07月12日

依頼者 INSPiRE JAPAN株式会社

検体名 "Phoenix Sun"
プラチナシリーズオールインワン
NMN キヤットフード
Batch number: 05052024A-C
Lot number: C0501

2024年05月29日 当センターにて提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験項目	結果	定値下限	注	方法
アミノ酸	---	---	---	---
アミノ酸	1.81 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	1.64 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.79 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	1.58 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	1.12 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	3.92 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	1.29 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.79 %	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	1.58 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	2.35 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	2.29 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	2.42 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	5.55 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	1.50 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	1.24 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	2.01 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.30 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.47 %	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.24 %	---	1	高速液体クロマトグラフィー質量分析法

注1. 炭水化物類(飼料の成分規格)に関する各令(平成21年農林水産省令「環境省令第1号」)。
注2. 炭水化物類(飼料の成分規格)に関する各令(平成21年農林水産省令「環境省令第1号」)。

以上

日本食品分析センター

JFRL 分析試験成績書 第 24043145001-0601 号 2024年07月12日

依頼者 INSPiRE JAPAN株式会社

検体名 "Phoenix Sun"
プラチナシリーズオールインワン
NMN キヤットフード
Batch number: 05052024A-C
Lot number: C0501

2024年05月29日 当センターにて提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験項目	結果	定値下限	注	方法
アミノ酸	0.13 mg/kg	---	1	微生物分析法
アミノ酸	2100 IU/kg	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	506 IU/kg	---	3	---
α-D-グルコース当量	339 mg/kg	---	4	---
α-D-グルコース	335 mg/kg	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
β-D-グルコース	1 mg/kg	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
γ-D-グルコース	25 mg/kg	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
δ-D-グルコース	7 mg/kg	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
葉酸	6.0 mg/kg	---	3	微生物分析法
パント酸	25.3 mg/kg	---	6	微生物分析法
ピリジジン	0.474 mg/kg	---	6	微生物分析法
ピリジジン	321 mg/kg	---	6	微生物分析法
ピリジジン	3300 mg/kg	---	7	---
リネン酸	2.17 %	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
α-リネン酸	0.16 %	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
γ-リネン酸	0.03 %	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
リネン酸	0.02 %	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
リネン酸	0.08 %	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法

注1. 検出菌株:Lactobacillus delbrueckii subsp. lactis(L. lactis) ATCC 7830. 乾熱処理に対する値。
注2. 乾熱処理に対する値。
注3. ペリドール法(引取菌濃度測定)による。乾熱処理に対する値。
注4. α-D-グルコース4mg, β-D-グルコース2.8mg, γ-D-グルコース0.10mg及びδ-D-グルコース0.100mgをそれぞれα-D-グルコース当量として、乾熱処理に対する値。
注5. 検出菌株:Lactobacillus rhamnosus(L. casei) ATCC 7469. 乾熱処理に対する値。
注6. 検出菌株:Lactobacillus plantarum ATCC 8014. 乾熱処理に対する値。
注7. 7種の脂肪酸組成に基づいた。乾熱処理に対する値。

以上

日本食品分析センター

JFRL 分析試験成績書 第 24043145001-0401 号 2024年07月12日

依頼者 INSPiRE JAPAN株式会社

検体名 "Phoenix Sun"
プラチナシリーズオールインワン
NMN キヤットフード
Batch number: 05052024A-C
Lot number: C0501

2024年05月29日 当センターにて提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験項目	結果	定値下限	注	方法
炭水化物類(飼料の成分規格)	---	---	1	---
亜硝酸ナトリウム	検出せず	2 g/L	2	ジアゾ化法
ニコチン	検出せず	1 μg/L	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
ジブチルチオシラン	検出せず	1 μg/L	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アジチン	検出せず	1 μg/L	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
グルタチオン	0.1 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
グルタチオン	0.1 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
ピリジジン	0.1 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
マブチン	0.1 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.01 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.06 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.09 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.1 μg/g	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
BHC(α-BHC, β-BHC, γ-BHC及びδ-BHCの総和をいう。)	検出せず	0.002 μg/g	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
DOT(DDE及びDDEを含む。)	検出せず	0.002 μg/g	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
76D(76D及び76Dの総和をいう。)	検出せず	0.002 μg/g	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
76D(76D及び76Dの総和をいう。)	検出せず	0.002 μg/g	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
76D(76D及び76Dの総和をいう。)	検出せず	0.002 μg/g	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法
アミノ酸	0.05 %	---	2	高速液体クロマトグラフィー質量分析法

注1. 炭水化物類(飼料の成分規格)に関する各令(平成21年農林水産省令「環境省令第1号」)。

以上

日本食品分析センター

日本食品分析センターの検査結果

JFRL 分析試験成績書

第 24049145001-0301 号
2024年07月12日

依頼者 INSPiRE JAPAN株式会社

検体名 "Phoenix Sun"
プラチナシリーズオールインワン
NMN キャットフード
Batch number: 05052024A-C
Lot number: C0501

一般社団法人
日本食品分析センター
東京都渋谷区元代木1-2-1

2024年05月29日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
水分	—	—	—	—
粗たんぱく質	1.67 %	—	—	1) 7) 自動分析法
粗脂肪	1.42 %	—	—	7) 自動分析法
粗繊維	0.73 %	—	—	7) 自動分析法
フェニルalanin	1.46 %	—	—	7) 自動分析法
チロシン	1.03 %	—	—	7) 自動分析法
メチオンin	3.06 %	—	—	7) 自動分析法
イソロイシン	1.19 %	—	—	7) 自動分析法
バリン	0.73 %	—	1)	7) 自動分析法
バシリン	1.46 %	—	—	7) 自動分析法
アロニン	2.17 %	—	—	7) 自動分析法
グルタミン	2.11 %	—	—	7) 自動分析法
プロリン	2.23 %	—	—	7) 自動分析法
グルタミン酸	5.12 %	—	—	7) 自動分析法
セリン	1.38 %	—	—	7) 自動分析法
ロイシン	1.14 %	—	—	7) 自動分析法
アラニン酸	2.41 %	—	—	7) 自動分析法
トリプトファン	0.28 %	—	—	高速液体クロマトグラフィー
シスチン	0.43 %	—	1)	7) 自動分析法
イソチン	0.22 %	—	—	7) 自動分析法

注1. 過酸化水素処理後、塩酸加水分解し測定した。

以上

一般社団法人
日本食品分析センター
東京都渋谷区元代木1-2-1

JFRL 分析試験成績書

第 24049145001-0201 号
2024年07月12日

依頼者 INSPiRE JAPAN株式会社

検体名 "Phoenix Sun"
プラチナシリーズオールインワン
NMN キャットフード
Batch number: 05052024A-C
Lot number: C0501

一般社団法人
日本食品分析センター
東京都渋谷区元代木1-2-1

2024年05月29日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
トコフェロール(α-トコフェロール)	467 IU/kg	—	—	—
α-トコフェロール当量	313 mg/kg	—	1)	—
α-トコフェロール	310 mg/kg	—	—	高速液体クロマトグラフィー
β-トコフェロール	1 mg/kg	—	—	高速液体クロマトグラフィー
γ-トコフェロール	23 mg/kg	—	—	高速液体クロマトグラフィー
δ-トコフェロール	6 mg/kg	—	—	高速液体クロマトグラフィー
炭酸	5.5 mg/kg	—	—	微生物測定法
ペクチン酸	23.3 mg/kg	—	—	微生物測定法
ピロリン	0.437 mg/kg	—	—	微生物測定法
ナリジン	296 mg/kg	—	—	微生物測定法
プリン	3000 mg/kg	—	—	—
リノール酸	2.00 %	—	—	脂肪酸分析
α-リノール酸	0.15 %	—	—	脂肪酸分析
γ-リノール酸	0.03 %	—	—	脂肪酸分析
ステアロイル脂肪酸	0.02 %	—	—	脂肪酸分析
トコトリエノール	0.07 %	—	—	脂肪酸分析

注1. ペクチン(公正取引協議会規定の検量方法)による。

注2. α-トコフェロール 1mg, β-トコフェロール 0.5mg, γ-トコフェロール 0.1mg及びδ-トコフェロール 0.10mgをそれぞれα-トコフェロール当量とした。

注3. 使用菌株: *Lactobacillus rhamnosus* (L. casei) ATCC 7469

注4. 使用菌株: *Lactobacillus plantarum* ATCC 8014

注5. 脂肪酸分析法による。

以上

一般社団法人
日本食品分析センター
東京都渋谷区元代木1-2-1

JFRL 分析試験成績書

第 24049145001-0501 号
2024年07月12日

依頼者 INSPiRE JAPAN株式会社

検体名 "Phoenix Sun"
プラチナシリーズオールインワン
NMN キャットフード
Batch number: 05052024A-C
Lot number: C0501

一般社団法人
日本食品分析センター
東京都渋谷区元代木1-2-1

2024年05月29日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
水銀	0.02 μg/g	—	—	加熱灰化原子吸光光度法
一般細菌数(生菌数)	4.5 × 10 ² /g	—	—	標準平板培養法
酵母菌	陰性/25g	—	—	増菌培養法
乳酸菌	陰性/10g	—	—	増菌培養法
たんぱく質	34.3 %	—	1)	標準法
脂肪	10.3 %	—	2)	酸分解法
粗繊維	2.5 %	—	2)	篩濾法
灰分	6.9 %	—	2)	—
トリプトファン	0.742 %	—	3)	原子吸光光度法
セリン	0.952 %	—	3)	ICP発光分析法
鉄	194 mg/kg	—	3)	ICP発光分析法
銅	1.12 %	—	3)	ICP発光分析法
カリウム	0.718 %	—	3)	原子吸光光度法
マグネシウム	0.136 %	—	3)	ICP発光分析法
セレン	0.05 mg/kg	—	3)	蛍光光度法
ヨウ素	2.6 mg/kg	—	3)	放射線分析法
ビタミンB1	1.11 %	—	3)	微生物測定法
ビタミンB2	24.3 mg/kg	—	3)	微生物測定法
ビタミンB6	149 mg/kg	—	3)	ICP発光分析法
ビタミンB12	29.6 mg/kg	—	3)	ICP発光分析法
ナイアシン	9.1 mg/kg	—	3)	高速液体クロマトグラフィー
パント酸(ナイアシン換算)	30300 IU/kg	—	3)	—
パント酸(ナイアシン換算)	33.0 mg/kg	—	4)	高速液体クロマトグラフィー
β-カロテン(β-カロテン換算)	31.2 mg/kg	—	4)	高速液体クロマトグラフィー
β-カロテン(β-カロテン換算)	22.3 mg/kg	—	5)	微生物測定法
β-カロテン	—	—	—	—

注1. ペクチン(公正取引協議会「ペクチン」の表示に関する公正競争規約施行規則)の試験法。窒素(たんぱく質)換算係数4.25。

注2. ペクチン(公正取引協議会「ペクチン」の表示に関する公正競争規約施行規則)の試験法。窒素(たんぱく質)換算係数4.25。

注3. 乾熱乾燥に対する値。

注4. 脂肪酸分析法として、乾熱乾燥に対する値。

注5. 使用菌株: *Saccharomyces cerevisiae* (S. uvarum) ATCC 0808。乾熱乾燥に対する値。

以上

一般社団法人
日本食品分析センター
東京都渋谷区元代木1-2-1

JFRL 分析試験成績書

第 24049145001-0101 号
2024年07月12日

依頼者 INSPiRE JAPAN株式会社

検体名 "Phoenix Sun"
プラチナシリーズオールインワン
NMN キャットフード
Batch number: 05052024A-C
Lot number: C0501

一般社団法人
日本食品分析センター
東京都渋谷区元代木1-2-1

2024年05月29日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
水分	7.8 %	—	1)	—
たんぱく質	31.6 %	—	2)	標準法
脂肪	9.6 %	—	1)	酸分解法
粗繊維	2.3 %	—	1)	篩濾法
灰分	6.4 %	—	1)	—
トリプトファン	0.684 %	—	—	原子吸光光度法
セリン	0.978 %	—	—	ICP発光分析法
鉄	170 mg/kg	—	—	ICP発光分析法
銅	1.03 %	—	—	ICP発光分析法
カリウム	0.662 %	—	—	原子吸光光度法
マグネシウム	0.125 %	—	—	ICP発光分析法
セレン	0.60 mg/kg	—	—	蛍光光度法
ヨウ素	2.3 mg/kg	—	—	放射線分析法
ビタミンB1	1.02 %	—	—	微生物測定法
ビタミンB2	22.4 mg/kg	—	—	ICP発光分析法
ビタミンB6	137 mg/kg	—	—	ICP発光分析法
ナイアシン	27.3 mg/kg	—	—	ICP発光分析法
レチノール	8.4 mg/kg	—	—	高速液体クロマトグラフィー
ビタミンD(ビタミンD換算)	28000 IU/kg	—	—	—
パント酸(ナイアシン換算)	30.4 mg/kg	—	—	—
パント酸(ナイアシン換算)	28.8 mg/kg	—	3)	高速液体クロマトグラフィー
β-カロテン(β-カロテン換算)	26.6 mg/kg	—	—	高速液体クロマトグラフィー
β-カロテン	0.12 mg/kg	—	4)	微生物測定法
β-カロテン	1900 IU/kg	—	5)	高速液体クロマトグラフィー

注1. ペクチン(公正取引協議会「ペクチン」の表示に関する公正競争規約施行規則)の試験法。

注2. ペクチン(公正取引協議会「ペクチン」の表示に関する公正競争規約施行規則)の試験法。窒素(たんぱく質)換算係数4.25。

注3. 脂肪酸分析法として。

注4. 使用菌株: *Saccharomyces cerevisiae* (S. uvarum) ATCC 0808。

注5. 使用菌株: *Lactobacillus delbrueckii* subsp. *lactis* (L. leichmannii) ATCC 7890

以上

一般社団法人
日本食品分析センター
東京都渋谷区元代木1-2-1